

2010年1月19日

報道関係各位

田辺三菱製薬株式会社

脳保護剤「ラジカット[®]点滴静注バッグ 30mg」の製造販売承認取得について

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、社長：土屋 裕弘）は、2010年1月15日付で、脳保護剤「ラジカット[®]注 30mg」（一般名：エダラボン）の新剤形である「ラジカット[®]点滴静注バッグ 30mg」の製造販売承認を取得しましたのでお知らせいたします。

ラジカット[®]は2001年6月、世界初の脳保護剤（フリーラジカルスカベンジャー）として、当社が販売を開始し、「脳梗塞急性期に伴う神経症候、日常生活動作障害、機能障害の改善」の効能・効果で、これまで脳梗塞急性期治療のベース薬として多くの患者さんに処方されてきました。

脳梗塞急性期の治療では、限られた時間内での医師、看護師、薬剤師などを含めたチーム医療が求められています。このチーム医療の中で、速やかに治療方針を決定するとともに、投与する薬剤を調製する医療従事者の役割は極めて大きく、その為、医療従事者の負担を軽減しスムーズに投与できる利便性の高い製剤の開発が求められています。

今回承認取得した「ラジカット[®]点滴静注バッグ 30mg」は、これらの医療現場のニーズに応えることができる利便性の高い製剤です。

田辺三菱製薬は、このたび製造販売承認を取得した「ラジカット[®]点滴静注バッグ 30mg」によって、緊急性の高い脳梗塞急性期治療にさらに貢献するよう、新発売後、早期の市場浸透を図るとともに、脳卒中の薬物治療におけるリーディング・カンパニーとして確固たるポジションを築いてまいります。

以上

◀ 本件に関するお問い合わせ先 ▶

田辺三菱製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6205-5211